

明けましておめでとうございます。お手元に届くのは年末とは思いますが、本号が2023年1月号であるため新年のごあいさつをさせていただきました。皆さまにとって2023年がより実りある一年になることを心よりお祈りいたします。

これまでは編集協力委員として微力ながら活動しておりましたが、この度、編集委員として着任することになりました。若輩者の自分にこのような機会を与えていただきました関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

COVID-19発生から約3年がたち、まだまだ気を使わなければならない部分もあるなかで、少しずつ以前に戻ろうとする動きもあります。特に学会活動などは現地開催を含めたハイブリッド形式が主流となっています。学会に参加して新しい知識を得るだけであればオンラインでなら問題ないかもしれませんが、自分としてはやはり現地で着席し活発な討論がされている中に身を置くことで得られる臨場感があるからこそ、記憶に残る“学び”になると思っています。

今、数年ぶりに顕微鏡実習のある研修会に参加するため他県まできています。日々の業務に追われながらも休日を利用し、研修会を通して他施設の方々と一緒に学べる機会があることは本当に素晴らしいと改めて実感できました。各個人が医療人として成長していくうえで学びの場は極めて重要で、学会・研修会に限らず、この雑誌からも皆さまにとって多くの学びにつながる情報が提供できるように幅広いジャンルを取り扱い、臨床検査技師の方々だけでなく、広く医療従事者の皆さまに魅力ある充実した内容にしたいと思っています。

(平石直己)

第51巻2号(2023年2月号)予告

病気のはなし

・全身性強皮症 浅野善英

技術講座

・異常データを見抜くコツ：血液学的検査 中川浩美
・臨床化学検査試薬検討の基礎知識 佐藤文明
・尿定性検査—偽陽性・偽陰性を見抜くコツ— 原美津夫
・臨床検査試薬性能評価に必要な統計手法

— 一回帰と相関 山西八郎

トピックス

・自動分析装置を用いた抗A/B抗体価測定 松浦秀哲
・臨床検査へのLC-MS/MS導入における
現状と課題 中川央亮

疾患と検査値の推移

・ウイルス性発疹症
(麻疹、風疹、水痘・帯状疱疹) 中野貴司

臨床検査のビットフォール

・臨床化学検査の分析前エラー
— 異常値発見に役立つ検査値を読み解く力 — 菅野光俊

読者質問箱

・潜血が+なのに赤血球が見つからず、
細菌が+のことがあります。
細菌による潜血偽陽性の理由と頻度について
教えてください。 石澤毅士

ワンポイントアドバイス

・集落の外観から推定できる菌種を
教えてください。 鈴木まりな

臨床医からの質問に答える

・DLcoとDLco'はどう違いますか？
またどちらを用いれば良いのでしょうか？ 田村東子

編集室より

某新聞の読者欄に、「3歳の息子に絵本を読んでいるときに、『どうして絵本の中の人はマスクをしていないの?』と聞かれ、普段意識していないことにハッとした」との投書があったと聞きました。気づけば、中国の武漢で新型コロナウイルス感染症の患者が初めて報告されてから、もう3年になろうとしています。小さい子は、外でマスクをしない世界は知らないんですね。なんだか切なく感じます。今年こそは、少しは明るいニュースが聞けますように! (M)

編集委員 (五十音順)

矢富 裕(編集主幹)・大楠清文・平石直己・八畝恒芳・横田浩充

編集協力委員 (五十音順)

大川龍之介・大沼健一郎・岡田光貴・沖野久美子・菊地良介・木下朋幸・木村圭吾・草薙宏有・河野浩善・国分寺晃・佐々木雅一・清水康平・藤崎 純・松田和之・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2023年1月1日発行(毎月1日発行)
定価:1,870円(本体1,700円+税10%)

2023年年間購読料(2冊の増大号を含む12冊、税込、配送料弊社負担)

冊子版 27,940円 電子版/個人 27,940円
冊子+電子版/個人 33,440円

発行 株式会社 医学書院	本誌編集室	TEL (03) 3817-5713	別刷取扱 販売・PR部 (03) 3817-5650
代表者 金原 俊		FAX (03) 3815-7802	印刷 (株)アイワード (011) 241-9341
〒113-8719	E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp		広告取扱 日本医学広告社 (03) 5226-2791
東京都文京区本郷 1-28-23	URL www.igaku-shoin.co.jp/journal/543		

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2023, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。

(担当 小山・長原・三由・田村・能藤)